

私立大学図書館協会主催 国際図書館協力セミナー

アジアの先進的大学図書館

～多様性と未来へ開かれたサービスの形～

2022.12/14 [水]
14:00 ~ 16:30

オンライン開催

使用言語：英語（同時通訳あり）

（後日加盟館限定ページへ公開予定）

2020 年以降新型コロナウイルスがまん延し人々の移動が制限される中で、大学図書館は大きな困難を目の当たりにしました。同時に、図書館のオンラインサービス拡充や利用者の研究・学習を支援する方法を模索する契機ともなりました。

今回は、アジアの2つの大学図書館から講師をお招きし、多様な学生・研究者のためのサービスや未来志向の活動についてお聞きます。大学としては大規模ではないものの学生出版物のデジタルアーカイブや漢方図書館等ユニークなサービスを提供する香港浸会大学図書館と、7つの図書館を擁しコロナ禍という困難の中でも歩みを止めずに図書館改革を押し進めてきたシンガポールの南洋理工大學図書館より、最新の取り組みをご紹介します。

PANELIST

公立香港浸会大学図書館
〔香港〕



大学図書館長
Mr. Christopher Chan

国立南洋理工大學図書館
〔シンガポール〕



シニアアシスタントディレクター
Ms. Tan Pei Jiun



シニアライブラリアン
Ms. Samantha Seah

PROGRAM

13:45	視聴者入室開始
14:00 - 14:10	開会の挨拶 および 講師紹介
14:10 - 14:55	香港浸会大学図書館様 ご講演
14:55 - 15:10	休憩（15分）
15:10 - 15:55	南洋理工大學図書館様 ご講演
15:55 - 16:25	Q&A およびディスカッション
16:25 - 16:30	閉会の挨拶

お申込み

対象 | 私立大学図書館協会加盟館の方
定員 | 先着 500 名
お申込み | 2022 年 10 月 14 日（金）～ 11 月 30 日（水）17:00



QRコードからも
アクセスできます

〔お申込み・詳細〕

<https://www.jaspul.org/collegium/cat4/>

* zoom ウェビナーにて開催します。

* 申込時に事前質問を受け付けます。

（11 月 14 日（月）まで） 詳細は HP 参照。

アジアの先進的大学図書館 ～多様性と未来へ開かれたサービスの形～

2022.12/14 [水] 14:00 ～ 16:30

オンライン開催

使用言語：英語（同時通訳あり）

講師大学・パネリスト・講演トピック紹介

公立香港浸会（バプテスト）大学図書館 [香港]

1956 年に香港バプテストとアメリカバプテストによって設立された、香港の高等教育機関の中では 2 番目に古い歴史ある公立大学。学生数は約 8,500 人で規模は大きくないものの、アジア大学ランキングで 66 位、創立 50 年未満大学ランキングで 23 位に入るなど、質の高い教育を提供していると評価されている。

学部と大学図書館とがコラボレーションしてデジタルアーカイブ「HKBU ジャーナリズム学生出版アーカイブ」を構築し学生のジャーナリズム作品を一般に公開。また、漢方図書館（The Dr. Stephen Riady Chinese Medicine Library）にて質の高い漢方薬の情報リソースとサービスを提供し、漢方医学の発展を支えることを目指している。大学の戦略とも合わせて、最新のユニークな取り組みを紹介いただく。



大学図書館長

Mr. Christopher Chan

ダラム大学政治歴史学部卒業。チャールズ・スタート大学で応用科学修士号（図書館・情報管理）を、香港大学にて教育学修士号（高等教育）を取得。

香港浸会大学図書館で 10 年以上、情報サービス部長や副館長などの役割を担う。現在は、HKBU ライブラリーのサービスとコレクションのさらなる充実と、大学のミッションとビジョンに沿った戦略的イニシアティブの開発・実施を担う。

国立南洋理工大学図書館 [シンガポール]

1991 年に設立された、シンガポールで 2 番目に大きな国立大学。理工系だけでなく、人文科学、芸術、社会科学のカレッジも有している。2022 年 QS 世界大学ランキングで世界 12 位、アジア第 3 位にランクイン。

学長はインド工科大学出身の Subra Suresh 氏が勤め、世界各地から優秀な教職員を招へいし、国際競争力を高めている。

Art, Design & Media Library や Humanities & Social Library など 7 つの図書館を有し、中でも中央図書館にあたる Lee Wee Nam Library にはコラボレーションブースや「Discussion & Learning Pods」等多様な学習空間が用意されている。ここ数年で実施された大きな改革についても言及いただきながら、責任者やイノベーション担当の立場からお話いただく。



シニアアシスタントディレクター

Ms. Tan Pei Jiun

南洋理工大学図書館の 7 つの図書館を管理する Office of Information, Knowledge & Library Services (OIKLS) の図書館サービス部門の部門長を務め、図書館サービス、スペース、施設、また OIKLS のアウトリーチやすべてのステークホルダーとのプログラムを監督。また、大学の各部門間の戦略的なコラボレーションを推進し、大学の目標や利用者のニーズに沿った図書館の改革をリードしている。



シニアライブラリアン

Ms. Samantha Seah

南洋理工大学図書館のサービスイノベーション&エクセレンスチームのリーダー。図書館における接客ロボットの活用を中心とした、テクノロジーの活用による図書館サービスの向上プロジェクトなど、図書館の利用者体験を向上させるためのサービスの創造と強化のためのイノベーションプロジェクトを推進。また、2022 年 9 月にリニューアルされた、NTU コミュニティをサポートする図書館のウェルビーイングスペース「HYGGE」のクリエイティブディレクターも務める。